

平成 27 年 6 月 25 日

## 宮城県中小企業家同友会と地域イノベーション研究センターとの 連携協力協定締結 ～人材育成と東北地域産業の活性化に向けて～

地域イノベーション研究センターでは、6月23日（火）に宮城県中小企業家同友会と連携協力協定を締結いたしました。

この連携協力協定の目的は、地域イノベーション研究センターと宮城県中小企業家同友会が人材育成や地域の調査研究などにおいて相互支援関係を強化することによって地域産業の発展に貢献することです。これまでに両者は、それぞれ独自の人材育成プログラムや調査などにおいて相互協力してきましたが、地方創生に向けて更に密接な連携協力関係を構築することになりました。主な連携事業は、①若年経営者等の育成事業 ②中小企業の経営改善及びイノベーション促進事業 ③地域活性化に関する調査研究事業等です。

今後、本協定に基づき、地域イノベーション研究センターが実施している地域イノベーションプロデューサー塾への若手経営者の入塾推薦、県内各地での経営セミナーの実施、地域中小企業の実態調査など具体的な取り組みを行っていく予定です。また、宮城県中小企業家同友会で実施している経営指針を創る会などの人材育成プログラムに本学の教員を講師として派遣する予定です。

### 【6月23日に行われた連携協力協定締結式の様子】



宮城県中小企業家同友会五十嵐弘人代表理事と藤本雅彦センター長